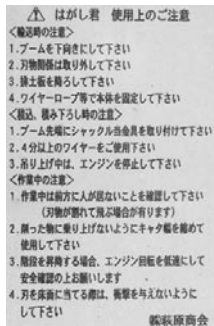


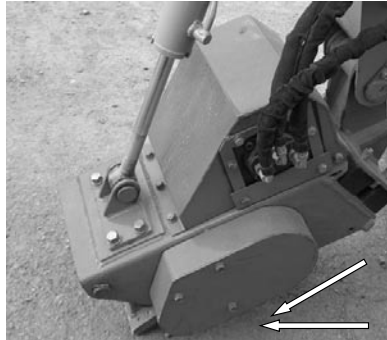
## ご使用前の注意

ブームの中ほどに下記の使用上注意ラベルが貼ってあります。ご使用前にご確認を行って頂き、安全作業を行って下さい。



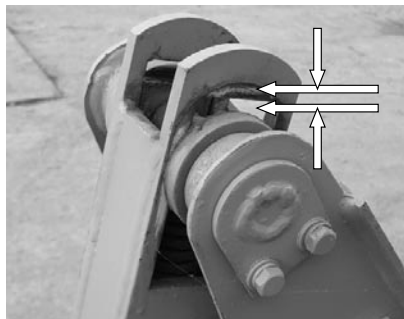
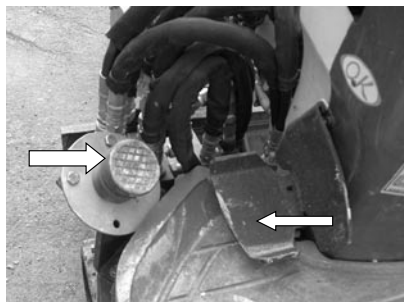
### 作業開始前点検

- ①冷却水・エンジンオイル・燃料を確認して下さい
- ②スクレーパの取り付け状態を確認して下さい。また、刃先が欠けていたり曲がっていると切削能力が低下します。また、取り付けボルトが脱落したり緩んでいる場合は、増し締めを行い、脱落している場合は、一度タップを通して下さい。



### 作業について

スクレーパの刃先調整は左手レバーにて行います。右操作レバーを押し出し、ゆっくりと接地して下さい。最初は角度を30度くらいから始めて下さい。右の画像は地面に対して30度位の状態です。



シート刃使用中!このエッジが効きます!

左の丸いスイッチペダルが振動スイッチです。右側にあります縦長のペダルは高速移動用スイッチです。前後進を行う際に踏み込むと、走行2速へ切り替わり素早い移動が可能となります。ブーム上部にあるスプリングを確認して下さい。右操作レバーにてブームを下げ、2~3cmくらいの隙間を開けるように押さえつけて下さい。(画像下段参照) エンジンを高速回転にして下さい。振動用のペダルを踏み込み、10秒前後で音が変わります。音が変わるのは刃先がPタイルへ入り込んだ証です。走行レバーを最初はゆっくりと操作を行い、後は糊付けの硬さに応じた速度で作業を行って下さい。一度剥がれたPタイルから刃先を入れる場合は待つ必要はありません。振動をかけながら走行を行って下さい。壁際の作業時には、左旋回を行ってブームを右スイングし、角度調整を行って下さい。左、及び右旋回をしたまま直進をして頂いても差し支えはありません。但し、30度位までとして下さい。

### 注意事項

- ①刃の損傷を防ぐ為に、Pタイルに釘、木ネジ等が打ち込んである場合は事前に取り除いて下さい。
- ②当機はPタイル専用機です。防水モルタル、コンクリートなどの剥離作業にはご利用にはなれません。
- ③ラジエータに埃等が付着したまま作業を続けるとオーバーヒートの原因となります。
- ④階段での昇降は大変危険です。必ずエレベーターをご利用下さい。
- ⑤刃が付いたままでの移動は危険です。必ず外すかカバーを取り付けて移動して下さい。
- ⑥カッター刃と排土板刃は異なります。お間違えのないようにご利用下さい。
- ⑦万が一、刃が折損して飛んだ際に大変危険です。前方に人が居ない事を確認して作業を行って下さい。

**各種専用刃あります! お気軽にお問い合わせ下さい!**